

太美ミニバスケットボール少年団

設立してから20年
初めての全道大会出場！！
(男子)



西当別コミュニティーセンターにて(7月10日)

平成6年に設立され、今年で20年。日々の練習の成果が身を結び、念願の全道大会への切符を手にした太美ミニバスケットボール少年団(男子)の皆さん。今回は男子チームを代表してキャプテンの岡野君(小6)、副キャプテンの佐々木君(小6)からお話を伺いました。

バスケットが大好き！！

試合で勝った時が一番嬉しい。練習では、コーチから注意されたり、思い通りに動けなくてつらい時もあるけど、辞めたいと思ったことはないです。全道大会の目標は1試合で20点は入れたいです。強いチームがたくさんいるけど、僕たちのチームは、スピードに自信があるので、その早さで相手を圧倒したいです。全道大会では、全勝出来るようにこれからも練習

頑張ります！！大人になっても、ずっとバスケットを続けていきたいです。

(キャプテン・岡野史優君)

シュートが上手く決まった時が嬉しいです。僕はポイントガードというポジションでチームに指示を出す役割です。試合中はパスを出すタイミングをメンバーに目(アイコンタクト)で伝えたりすることもあります。サッカーもやってみたいと思ったことあるけど、やっぱりバスケットが一番楽しいです。

(副キャプテン・佐々木厘駆君)



練習中の表情は真剣そのもの

楽しくやらないと続かないと思う。だから勝つための練習ではなく、バスケットを楽しむための練習をしています。「明るく・楽しく」を基本に笑顔で試合に臨んで欲しい、子ども達がいつまでもバスケットを好きでいて欲しい。その思いでいつも指導しています。

(コーチ・伊藤博規さん)



女子チームも頑張ってます！

スポーツの中でも最も動きが激しいと言われている。バスケットボール。流した汗の分だけ子ども達は成長していきます。全道大会での活躍を期待します！！

(7月10日取材)